

薬学教育協議会 第15回臨床関連教科担当教員会議 議事録

- 【日時】 平成27年3月28日(土) 12時00分～13時30分  
【場所】 神戸学院大学 B号館2階 B210教室  
【代表世話人】 河野武幸(摂南大学)  
【世話人】 入江徹美(熊本大学)、小澤孝一郎(広島大学)、賀川義之(静岡県立大学)、木内祐二(昭和大学)、中村明弘(昭和大学)  
【出席者】 別紙  
【配付資料】

- ・薬学教育協議会 第15回臨床関連教科担当教員会議 議事次第
- ・資料1 「第2回教科担当教員中央会議 議事録(抜粋)」
- ・資料2 「大学と地域で育てるホームファーマシスト～患者と家族の思いを支え、在宅チーム医療を実践する薬剤師養成プログラム～」(講演資料)
- ・資料3 「地域チーム医療を担う薬剤師養成プログラム～大学と地域の連携による実践的地域医療教育プログラムの開発と普及～」(講演資料)

協議事項1) 臨床関連教科担当教員会議が扱う内容について

代表世話人から、「臨床関連教科担当教員会議」(以下、本会議)が取り扱う内容を明確にしたい旨、提案があった。協議の結果、改訂 薬学教育モデル・コアカリキュラムのうち、E1「薬の作用と体の変化」のうち(2)「身体の病的変化を知る」、E2「病態・薬物治療」(薬理分野を除く)およびE3「薬物治療に役立つ情報」のうち(2)「患者情報」とすることとし、これを承認した。

協議事項2) 会議名について

代表世話人から、協議事項1)の決定に基づき、本会議の名称を「病態・薬物治療教科担当教員会議」に変更したい旨、提案があった。協議の結果、「病態・薬物治療等教科担当教員会議」とすることとし、これを承認した。

協議事項3) その他

1. 代表世話人から、平成26年度第2回教科担当教員中央会議の協議結果に基づき、本会議の代表者の名称を「委員長」としたい旨、提案があり、これを承認した。
2. 代表世話人から、本会議は幅広い内容を扱うこととなるため、専門性を重視した分科会を設置したい旨、提案があり、これを承認した。なお、分科会の数、内容等は世話人に一任願うこととし、併せてこれを承認した。
3. 代表世話人から、必要な分科会、次回開催予定等は、2014年度の世話人に数名の新しい世話人を加えて検討したい旨、提案があり、これを承認した。また、新しい世話人の選任は、2014年度の世話人に一任願いたい旨、提案があり、併せてこれを承認した。
4. 2015年度の委員長は、2014年度に引き続き、河野武幸(摂南大学)が担当することとなり、これを承認した。

以上

出席者名簿（第15回 臨床関連教科担当教員会議）（64名）

井関 健	（北海道大学）	木内祐二	（昭和大学）
佐藤 博	（東北大学）	中村明弘	（ " ）
樋坂章博	（千葉大学）	長浜正巳	（昭和薬科大学）
三田智文	（東京大学）	山田純司	（東京薬科大学）
田口雅登	（富山大学）	町田昌明	（星薬科大学）
高倉喜信	（京都大学）	山下直美	（武蔵野大学）
上島悦子	（大阪大学）	長浜正巳	（明治薬科大学）
小澤孝一郎	（広島大学）	厚味厳一	（帝京大学）
窪田敏夫	（九州大学）	篠塚達雄	（横浜薬科大学）
麓 伸太郎	（長崎大学）	若林広行	（新潟薬科大学）
入江徹美	（熊本大学）	前田 徹	（金城学院大学）
賀川義之	（静岡県立大学）	大井一弥	（鈴鹿医療大学）
森本達也	（ " ）	秋葉 聡	（京都薬科大学）
足立哲夫	（岐阜薬科大学）	岡野友信	（立命館大学）
飯塚健治	（北海道医療大学）	田中静吾	（大阪大谷大学）
山下美妃	（北海道薬科大学）	井尻好雄	（大阪薬科大学）
大上哲也	（青森大学）	松村人志	（ " ）
那谷耕司	（岩手医科大学）	西田升三	（近畿大学）
大河原雄一	（東北薬科大学）	河野武幸	（摂南大学）
永田隆之	（いわき明星大学）	中本賀寿夫	（神戸学院大学）
小池勇一	（奥羽大学）	福島昭二	（ " ）
太田昌一郎	（城西大学）	辻野 健	（兵庫医療大学）
松田佳和	（日本薬科大学）	炬口真理子	（姫路独協大学）
小嶋文良	（城西国際大学）	森山賢治	（武庫川女子大学）
柏木敬子	（千葉科学大学）	洲崎悦子	（就実大学）
砂金信義	（帝京平成大学）	谷口良彦	（広島国際大学）
花輪剛久	（東京理科大学）	五郎丸剛	（福山大学）
小野真一	（日本大学）	松永洋一	（徳島文理大学）
小宮山貴子	（北里大学）	高橋知子	（徳島文理大学香川）
久保田理恵	（ " ）	吉武毅人	（第一薬科大学）
大谷壽一	（慶應義塾大学）	中島 学	（福岡大学）
服部 豊	（ " ）	隈 博幸	（長崎国際大学）

薬学教育協議会 第15回臨床関連教科担当教員会議 議事次第

【日時】平成27年3月28日(土) 12時00分～13時30分

【場所】神戸学院大学 B号館2階 B210教室

【会費】無料(弁当を用意いたします)

【世話人】入江徹美(熊本大学)、小澤孝一郎(広島大学)、賀川義之(静岡県立大学)  
木内祐二(昭和大学)、河野武幸(摂南大学)、中村明弘(昭和大学)

プログラム

12時00分～12時15分

1 開会のあいさつ

2 協議事項(資料1)

- 1) 臨床関連教科担当教員会議が扱う内容について
- 2) 会議名について
- 3) その他

12時15分～12時35分

3 情報交換(各大学の取り組み紹介)

- 1) 「シミュレーター、血圧計、聴診器、ピークフローメーター、パルスオキシメーター、デキストロメーターを用いた在宅医療に必要なフィジカルアセスメント」  
立命館大学薬学部 岡野友信先生
- 2) 「薬害被害者を招聘しての患者志向型合宿勉強会、精神科外来病棟実習ならびに手術室アドバンスト実習」  
広島大学薬学部 小澤孝一郎先生
- 3) 「医薬化学、薬理、病態生理、薬物治療を臓器別かつ統合的に学習する科目」  
北海道薬科大学 山下美妃先生
- 4) 「薬理、病態、薬物治療を核とした物理薬剤学(医薬品の物性・製剤的視点)および生物薬剤学(体内動態の視点)を含む統合型授業プログラム」  
新潟薬科大学 若林広行先生

12時35分～13時30分

4 講演(文部科学省「課題解決型高度医療人材養成プログラム」の紹介)(資料2,3)

- 1) 「大学と地域で育てるホームファーマシスト～患者と家族の思いを支え、在宅チーム医療を実践する薬剤師養成プログラム～」 昭和大学薬学部 木内祐二先生
- 2) 「地域チーム医療を担う薬剤師養成プログラム～大学と地域の連携による実践的地域医療教育プログラムの開発と普及～」 大阪大学薬学部 平田収正先生

5 閉会のあいさつ